

# お口の健康そこが知りたい 80

協力・鶴岡地区歯科医師会

鶴岡市では介護予防を目的に「いきいき百歳体操」を行ない、その中で、鶴岡地区歯科医師会が担当し「お口の健康」について講演も行なっています。講演後に多くの方からいただいた質問にお答えします。

## 歯周病について ～P急発とは～

### 1 P急発って何？

歯周病という病名をご存知でしょうか？歯肉が腫れて膿が溜まり、歯がグラグラして抜けてしまう病気として、40年位前までは歯槽膿漏と呼ばれていました。歯周病は自覚症状がでにくい病気ですが、強い症状がある状態を「急性歯周炎・急性辺縁性歯周炎の急性発作」、略してP急発といいます。

### 3 P急発の治療

症状の軽減をはかる応急処置として、細菌除去、噛み合わせの調整、抗菌薬を投与などをします。症状が軽減すれば、全体的な歯周病の治療をしていきます。症状が落ち着いた事で放置すると、再発を繰り返し歯周病が進行します。応急処置で状態が改善しないと、抜歯が必要な場合もあります。

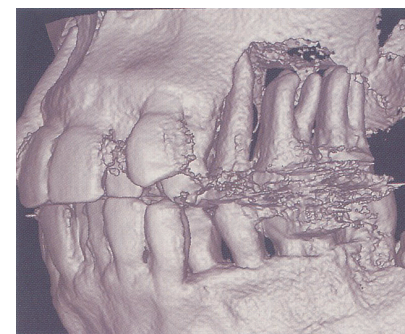
### 2 なぜP急発は起こる？

歯周ポケットに潜んでいた慢性炎症が、次のような刺激因子の影響で炎症が強くなって起こります。

局所因子 ・細菌の蓄積 ・歯周ポケットへの異物混入 ・噛み合わせ  
全身因子 ・ストレス ・喫煙 ・免疫力低下 ・内服薬 ・栄養低下

### 4 P急発をそのまま、は危険

応急処置で症状が軽減されても、その後の歯周病の治療を行わないと歯槽骨（歯を支える骨）がますます壊されていき、場合によっては神経の症状が出てしまったり、強い痛みが続いてしまう事もあります。様子をみたら腫れがひいたとあまくみない様をお願いします。



歯周病が進行し歯を支える骨が溶けている  
「デンタルハイジーン 2022年6月号」

詳しくは、かかりつけの歯科医院でおたずねください。